

- ・(独)農業・生物系特定産業技術研究機構
生物系特定産業技術研究支援センター
- ・新農業機械実用化促進株式会社

畜産用たい肥化関連装置の金型使用希望企業の決定について

農業機械化促進法に基づき、(独)農業・生物系特定産業技術研究機構 生物系特定産業技術研究支援センター(生研センター)において、高性能農業機械の研究開発を行い、新農業機械実用化促進株式会社において、その成果の実用化を行っています。既に大型汎用コンバイン、穀物遠赤外線乾燥機等をはじめ44機種(農業機械化適応資材を含む)について実用化が図られ、市販されております。

先般、生研センターが企業との共同で研究開発した「高精度固液分離装置」、「品質管理型たい肥自動混合・かくはん装置」及び「自然エネルギー活用型高品質たい肥化装置」の実用化を図るため、新農業機械実用化促進株式会社において、共通部品の製造用金型の使用を希望する企業を募集したところ、下記企業から申し込みがあり、金型使用者として決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 高精度固液分離装置
株式会社クボタ、平成機工株式会社
2. 品質管理型たい肥自動混合・かくはん装置
株式会社クボタ、日環エンジニアリング株式会社、有限会社マイコム
3. 自然エネルギー活用型高品質たい肥化装置
松下ナベック株式会社

お問い合わせ先

新農業機械実用化促進株式会社

担当 業務部長 戸田 政則

技術主管 飯塚 頼雄

TEL: 03-3233-3834 FAX: 03-3233-3800